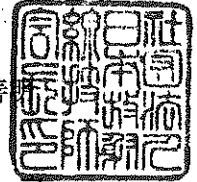


日放技発第 103 号  
平成 21 年 4 月 16 日

社団法人大阪府放射線技師会  
会長 松本 貴様

社団法人日本放射線技師会  
会長 北村 善  
診療報酬対策委員会  
委員長 阿部 一之



平成 22 年度改定に向けた診療報酬に関する調査への協力について(お願い)

拝啓

平素は社団法人日本放射線技師会の諸事業にご賛同賜り、心より感謝申し上げます。

さて、本会では平成 22 年度の診療報酬改定に向けた要望書の作成にあたり、全国の会員の皆様へアンケート調査を実施しております。

適正な医療技術評価による診療報酬の構築により、医療の質の向上および適切な医療技術の提供が可能であると信じております。この診療報酬改定に向けた要望書は、診療所は勿論、多くの医療機関にとって患者様に選ばれる最適な医療を提供するためにも非常に重要な事となります。そこで、日常業務に接する全国の会員の皆様から、より多くの回答をいただき、診療放射線技師の技術の正当な評価の根拠となる資料とさせていただきたいと考えております。

つきましては、貴会会員の皆様にも下記調査についてご周知の上、ご協力いただきたく、お願い申し上げます。

敬具

記

調査内容：平成 22 年度改定に向けた診療報酬に関する調査

調査目的：平成 22 年度診療報酬改定に向けた要望書作成のため

調査期間：平成 21 年 4 月 10 日 (金) ～5 月 10 日 (日)

調査方式：インターネットを利用したアンケートフォーム方式

調査 URL：[http://www.jart.jp/board/med\\_fee.html](http://www.jart.jp/board/med_fee.html)

備考：アンケートに有効な回答を提出した会員へ社会活動カウント  
10 カウント (すべての調査に回答した場合) を付与